

2月28日 全校朝会

おはようございます。

寒さが特に厳しかった今年の冬でしたが、これからは少しずつ温かくなってくるようです。来週は9年生の、そして再来週は6年生の卒業式ですね。今日が、今の学年での最後の全校朝会となります。

まず、皆さんも知っている通り、現在、世界ではロシアの西に位置するウクライナという国で、武力による攻撃などの侵攻が起こっています。

何の罪もない一般市民が、危険を逃れるために別の国に避難しています。

移り住む家のあてもなく、生活できるかもわからない避難なので、子どもたちが学校に行くことも、勉強をすることも、お友達と楽しく遊ぶこともすべて奪われています。私たちも、平和がどれほど大切なのかを、しっかりと考えなくてははいけません。ウクライナの人たちが、一日も早く安心して生活できることを祈りたいと思います。

さて、今日は、四月の最初の全校朝会での校長先生のお話を思い出してください。一年生の皆さんが入学したばかりでしたので、ウサギのラビちゃんからの、あいさつのお話をしました。あれから、約11か月が過ぎましたが、皆さんはドキドキせずにあいさつができていますか。

咲洲みなみでは、朝の登校の時に先生や委員会の人たちが、門に立って、元気にあいさつをしてくれていますね。

みなさんは「おはようございます」とあいさつでご返事していますか？

先生たちは、みなさんが将来いろいろなところで活躍してほしいと願っていますが、人と一緒に働いたり生活をする時に、礼儀やマナーは大切です。特にあいさつが大切です。「あいさつなんか面倒だからしない」という人や「仲がいい友だちだけにしている」という人もいるかもしれませんね。

「おはよう」は、朝のたった一言ですので「たかが、あいさつ」とも考えられますが、逆に考えると「たかが、あいさつもできない人だ」と思われてしまいます。毎日学校に通う中で、続けて行っている一番多いことは「あいさつ」です。どうしても良いことならば、こんなに続けません。「おはようございます」とあいさつをされたら「おはようございます」と返事をするとうれしいという感覚を身に付けましょう。言葉は違いますが、どこの世界でも「あいさつ」の考え方は同じだと思います。学校に来る毎日が「あいさつ」をする場になっていますが、それが習慣になった時こそ、成長のしるしだと思います。

先生は、いつも、気持ちのいいあいさつをしてくれる人がたくさんいると思いますが、どうですか。上手にごあいさつができる人に成長できましたか？

コロナへの感染にも油断せず残り少ない三学期を大切に過ごしてください。

以上